

## 運輸安全マネジメントに関する情報の公表(2018年度)

ここに輸送の安全に関する以下の情報の2017年度(2017年4月～2018年3月)実績、及び2018年度(2018年4月～2019年3月)計画の情報を公表いたします。

- ・安全基本方針
- ・目標と達成状況
- ・事故統計
- ・事故再発防止策
- ・安全管理体制
- ・安全重点施策
- ・安全計画及び教育研修計画
- ・事故災害報告連絡体制
- ・内部監査結果
- ・安全予算措置等
- ・安全統括管理者
- ・運輸安全管理規定

## 輸送の安全に関する基本的な方針

基本的方針については、変更はありません。

1. 経営トップは安全確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、安全最優先・法令遵守の企業風土づくりを主導する
2. 全社員が一体となってPDCAサイクルを実践し、安全性の向上に努める
3. 安全に関する情報を積極的に公開する

輸送の安全に関する目標及び当該目標の達成状況

2017年度(2017年4月～2018年3月) 輸送安全目標達成状況

項目	目標	実績
1. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故	発生件数 ゼロ	発生件数 0件
2. その他の公道事故	発生率 0.5以下 ※1 発生件数 1件以下	発生率 1.0 発生件数 2件
3. 追突事故	発生率 0 発生件数 ゼロ	発生率 1.4 発生件数 3件

※1 2015年度発生率の10%削減を目標  
算出: 件数 ÷ 延べ走行距離 × 1千万km

重大事故発生件数は0件で目標を達成しました。  
その他の公道事故(軽微)は2件で目標を達成出来ませんでした。また追突事故も3件発生し、目標を達成出来ませんでした。

2018年度(2018年4月～2019年3月) 輸送安全目標

項目	目標
1. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故	発生件数 ゼロ
2. その他の公道事故	発生率 0.5以下 発生件数 1件以下 (2017年度実績 2件)
3. 追突事故	発生率 0 発生件数 ゼロ (2017年度実績 3件)

2017年度(2017年4月～2018年3月)の自動車事故報告規則に規定する事故の統計

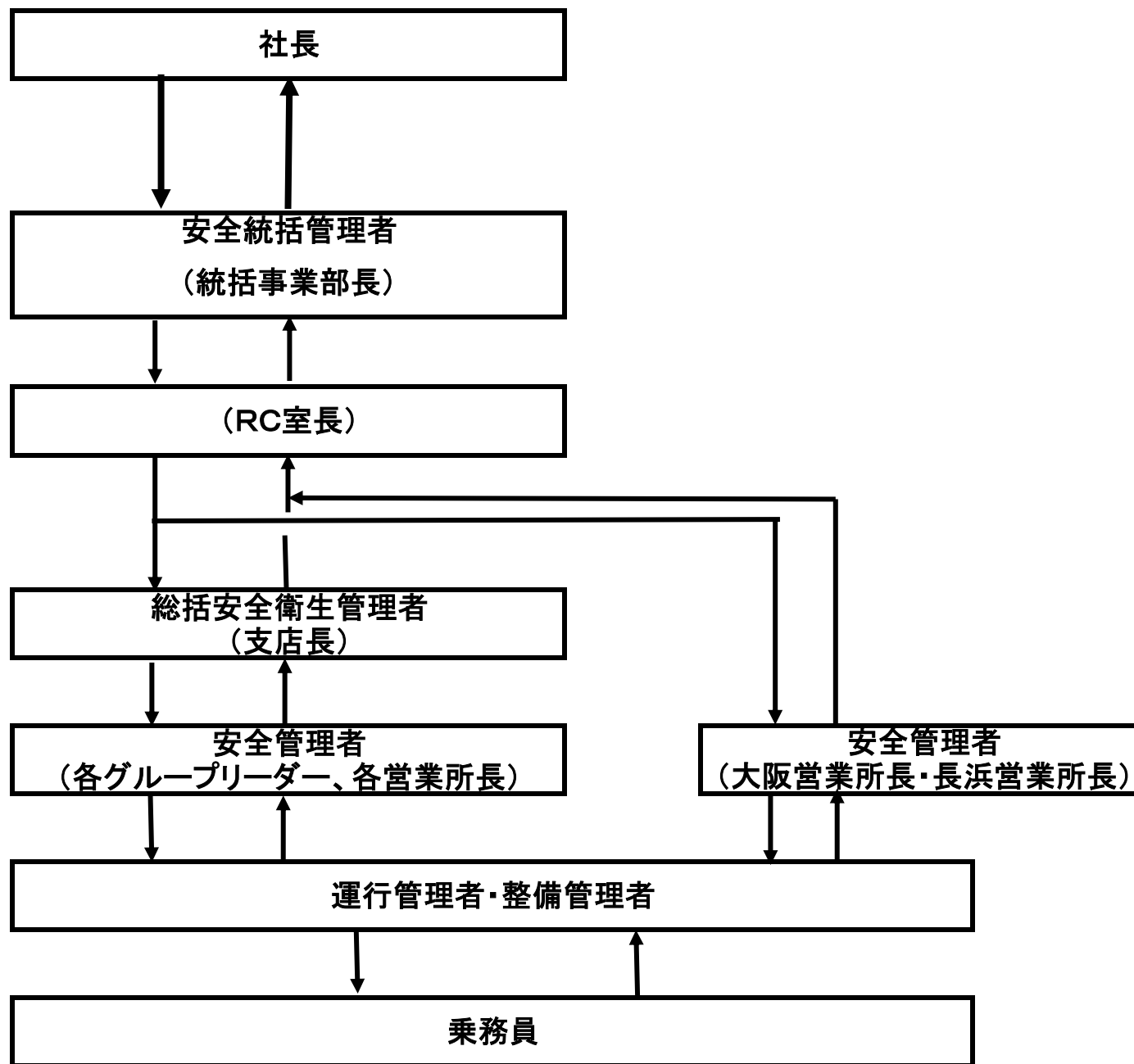
自動車事故報告規則第2条に規定する事故件数 0件

支店・営業所	件数	事故の種類	状態
関東支店	0		
鹿島支店	0		
中部支店	0		
中国支店	0		
九州支店	0		
四国支店	0		
大阪営業所	0		

2017年度(2017年4月～2018年3月) 国土交通省に報告した事故発生後における再発防止策

支店・営業所	件数	事故の種類	再発防止対策
関東支店	0		
鹿島支店	0		
中部支店	0		
中国支店	0		
九州支店	0		
四国支店	0		
大阪営業所	0		

# 輸送にかかる安全管理体制



注釈 RC:「Responsible Care」の略称で  
安全、物流品質、環境の改善活動を示す

## 輸送の安全に関する重点施策

### 1. トラブルの再発防止、未然防止

1) 労働災害の撲滅

2) 車両事故の防止

3) 物流品質トラブルの防止

### 2. 環境負荷の低減

1) エコドライブの実践、燃費向上アイテムの導入

2) 省エネ計画の策定と報告

### 3. 基盤強化

1) ルールとマナー遵守の浸透

2) PDCAサイクルの充実と実践

3) リスク低減活動の充実

## 輸送の安全に関する計画及び教育研修計画

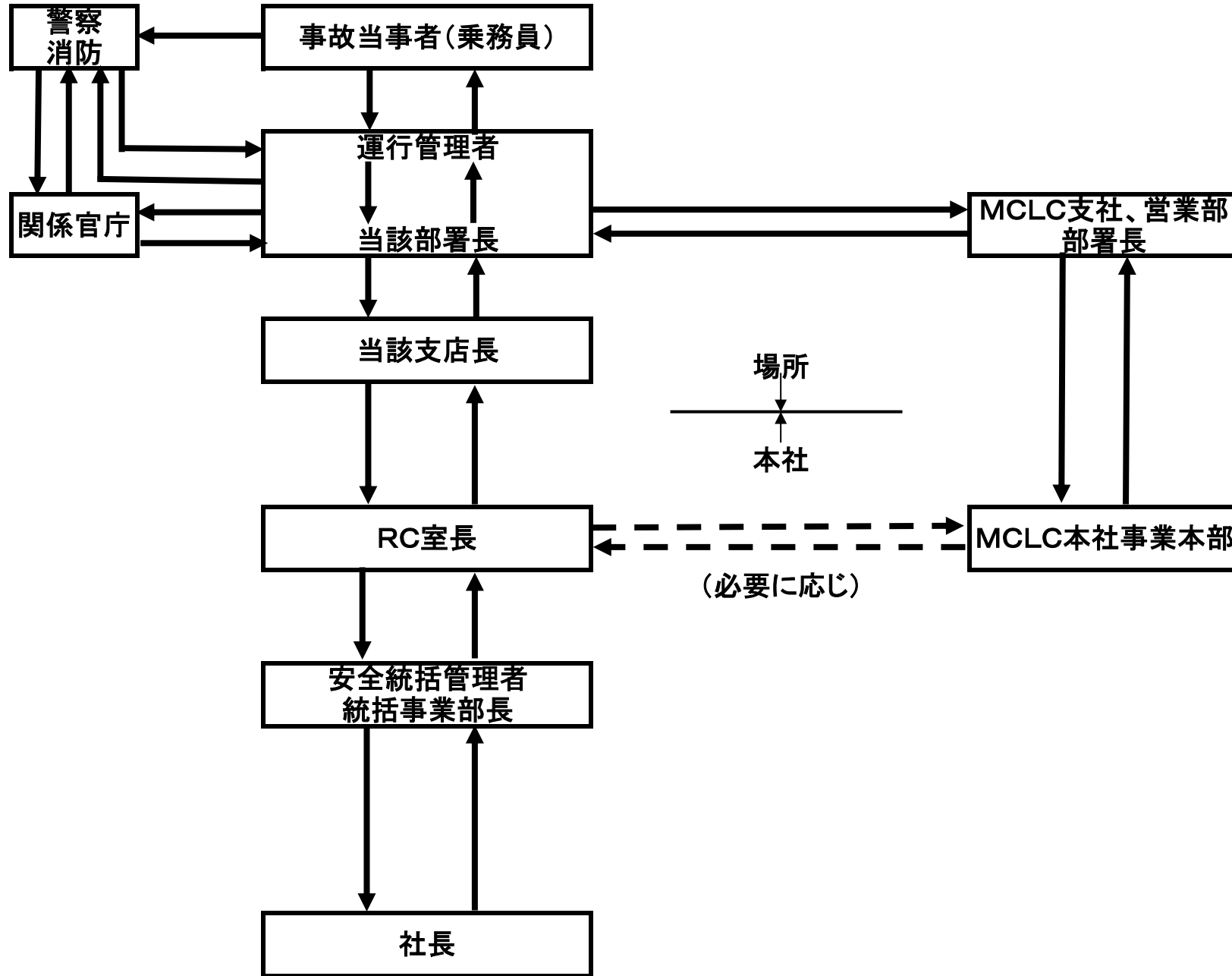
全社輸送の安全に関する重点施策に基づき、  
各営業拠点にて具体的推進計画を策定し実行しております。

2018年度の主要安全活動及び教育研修計画は以下のとおりです。

- ・「整理整頓清掃」と「挨拶」の徹底
- ・安全基本行動の徹底
- ・手順書の整備と順守の徹底(ノウホワイの浸透)
- ・潜在危険要因の摘出と対策フォロー
- ・安全総点検による「トラブル再発未然防止」対策の推進
- ・「うっかりぼんやり運転の防止」「だろー運転の防止」の推進
- ・車両運転体感訓練の実施
- ・健康管理の徹底
- ・緊急時体制の整備と訓練の実施
- ・新ツール活用による安全運転性の向上
- ・外部機関によるドライバー研修への参加
- ・全社RC(安全)大会の開催



# 事故災害報告連絡体制(場外)



## 安全に関する内部監査結果及びそれを踏まえた措置内容

2017年度内部監査を、輸送部署毎に実施しました。  
その結果と措置内容は以下の通りです。

- |            |  |
|------------|--|
| (1) 監査対象部署 | 輸送事業に携わる部署（6支店、1営業所:14部署）<br>及び経営者(社長)   |
| (2) 実施月    | 2017年4月～7月   |
| (3) 監査員    | 安全統括管理者が認定した本社、支店監査員   |
| (4) 監査内容   | ①安全管理規定における要求事項についてのPDCAサイクル実施状況<br>②運行管理における要求事項の達成状況<br>③整備管理における要求事項の達成状況   |
| (5) 監査結果   | ・改善事項の是正については、2017年度後半の活動の中で実践してきましたが、その中でも重要事項については、2018年度も継続して注視していきます。<br><br>・運輸安全マネジメント態勢の中でPDCAサイクル着実に廻し、交通事故、労働災害に関するリスクを低減する活動を継続していきます。 |

## 輸送の安全に関する予算措置等の実績額

2017年度 実施予算措置として、221百万円 を計上しておりましたが、実績額は、227百万円となりました。

その内容は

- ・旧式車両の更新
- ・デジタルタコグラフ更新(ドライブレコーダー併設)
- ・運行管理強化

等です。

2018年度の実施予算額は、277百万円 です。

その内容は

- ・旧式車両の更新
- ・運行管理強化

等です。

**安全統括管理者の選任**

**2015年10月1日 任命**

**力丸 修一 統括事業部長**